

## 今後の課題

### 【ハイエース／キャラバンクラス乗合タクシー】

本事業では、標準仕様を検討するために、試作した乗合タクシーの品評会を実施した。そこで得られた課題にもとづいて、次年度以降に検討すべきと思われる実施項目を示す。

- ・シートレイアウト、乗降性、車内移動などの観点で改善
- ・改善した試作車両を用いて、静的だけでなく走行試験等による評価
- ・上記評価に基づく標準仕様の検討
- ・普及を考慮した購入価格低減施策の検討

また、本事業では検討の結果、10人以下乗車の乗合タクシーを対象としたが、11人以上29人ぐらいまでのコミュータークラスについても、潜在的な社会ニーズがあると想定されるため、今後、検討する必要性がある。

### 【一般UDタクシー】

該当する車両が国内に存在せず、今後、標準仕様を作成しなければならない。今回、一般UDタクシーに相当するモックを用いて、標準仕様の参考となる評価項目絞込みの検討に着手した。これまでに得られた課題に基づいて次年度以降に検討すべきと思われる項目を示す。

- ・本格的に車両評価を行うことで評価項目の内容をベースに標準仕様の数値についても検討
- ・上記意見交換の結果をベースに車両の試作
- ・新たに試作した車両を用いて、静的だけでなく走行試験による評価
- ・普及を考慮して、車いす乗車での衝突安全性能の確認試験

今年度は、サイド乗車の一般UDタクシーについて体験乗降による評価を行ったが、次年度以降は、リア乗車についても実際に体験し、評価項目の詳細な検討を行うことで適切な標準仕様の設定が必要と考える。

以上